

平成19年度 事業評価書

地 域 名	富山県富山市	選定年度	H17年度	事業規模	大規模事業
まちづくり協議会名	とやま環境と創造の夢舞台づくり協議会				
モデル事業名	人と環境にやさしい都市とやま				

1. 事業の実施状況

委託事業	事業期間	H17年度	普及啓発事業等として、視察調査の実施、講演会の開催、地域通貨システム(エコポイント)及び市民ファンドの設計等を実施。
		H18年度	普及啓発事業等として、視察調査の実施、講演会の開催、地域通貨システム(エコポイント)の施行事業を実施。また、「環境定期預金」等を活用した資金調達方法を確立。
	事業完了後	H19年度	事業終了後のため、事業は実施していない。
交付金事業	事業期間	H17年度	バイオディーゼル燃料製造施設設置事業として、スーパー、飲食店、学校給食、家庭、食品工場から排出される廃食油からBDFを製造する。
		H18年度	当初は風力発電事業を予定していたが、事業実施を中止。
	事業完了後	H19年度	事業終了後のため、事業は実施していない。

2. 評価・分析

①事業の特色・モデル性	<p>富山市はエコタウンとしても地域承認を受け、リサイクル団地での資源循環などの観光産業の展開等、地域経済の発展に向けたリソースが整備されている。さらに、「地域新エネルギービジョン」に基づき新エネルギー導入を推進することとしており、その一環としてBDF化事業等を実施するもの。</p> <p>BDF化事業は、民間事業者による採算性のある事業であり、地域ぐるみで取り組むものである。また、BDFをエコタウン内の輸送車等に利用することでエコタウン内の環境配慮を一層促進させる目的がある。</p> <p>環境定期預金等、資金循環の観点から地域の金融、事業者、市民の連携を確立した点も評価できる。</p>		
②環境保全効果 (二酸化炭素排出削減効果等)	二酸化炭素排出削減効果	備 考	
	目標値	2,459.0	H16年度、H17年度、H18年度事業分
	実績値	1,313.2	H16年度、H17年度、H18年度整備施設のH19年度稼働実績 <small>(目標値・実績値単位:t-CO2/年)</small>
		<p>・BDF化事業 廃食用油を原料として軽油代替燃料となるBDFを製造し、製造したBDFの全量を輸送燃料として利用している。目標達成率にはまだ及ばないが、今後も原料調達や利用範囲を拡大することで、二酸化炭素削減目標を達成することを期待する。</p>	
③経済活性化効果	<p>・BDF化事業 BDF化事業で製造したBDF燃料を販売した収益を得ることができている。</p>		
④その他			